

猫の一斉去勢・避妊手術を行いました



獣医さんは神奈川県から駆けつけてくれました



一匹一匹、帰すまで丁寧にお世話をします

11月9～11日の3日間、町内各所において、山梨県を拠点に活動している猫ボランティアグループと地域住民等によるTNR活動（地域猫の一斉去勢・避妊手術を行い元の場所に帰す活動）が実施されました。

手術を受けた猫たちは「さくらねこ」として、今後も穏やかに地域で暮らすことができます。

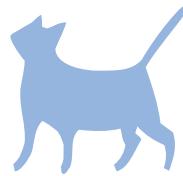
地域猫のTNR活動については、環境省が推奨する動物愛護管理法に基づく「捨てず増やさず飼うなら一生」に沿った重要な保護活動です。

皆様もこの機会に動物愛護についてあらためて考え家族の一員である犬や猫等、ペットの適切な飼育に努めていただければと思います。



不妊手術を受けた猫は地域猫と呼ばれ、「さくらねこ」として行政や地域の管理のもと、生きていくことができます。どうぞ、今までどおり餌を与え、慈しんで、一度の生をおだやかにすごさせてやってください。

猫を飼っている皆様へ



役場には、野良猫に関する多くの苦情や相談が寄せられています。

「野良猫」は、もともと野生の動物ではありません。その多くが、飼い猫が捨てられたり、野外飼育で迷子になったり、またはそうした猫たちが繁殖してしまったものです。

人間と猫とが安心して暮らせる「野良猫」のいない町を目指し、南部町では飼い主の皆様に下記についてお願ひしています。

室内での飼育

- ・適切な飼育環境(安全衛生)で、多頭飼育崩壊を防ぐ。
- ・迷子札を付ける。

去勢・避妊手術

- ・「増やさない」という愛情。
- ・病気の予防と迷惑行動の防止に繋がる。

飼うなら最期まで

- ・飼い主として責任を持つ。
※ 法律に則って「100～500万円以下の罰金」も。

「野良猫」について迷惑に思っている方へ

野良猫が増えてしまう原因を解決せず、猫たちを排除しようとしても効果がありません。

是非、無責任なエサやり行為等については、まず地域内で注意・指導を行っていただきますようお願いいたします。（役場や保健所での指導も行っています）

水道環境課 ☎ 66-3407